

東はりま甲南会報

東播磨甲南会
会長

栗山 隆博

加古川市役所（文学部昭和62年卒）



甲南大学 同窓会甲南会

会長 羽一郎

内外電機株式会社 代表取締役社長

会員の皆さまにおかれましては、ご清祥のこととお慶び申し上げます。さて、会員の親睦を目的として年に一度の総会・懇親会やゴルフコンペを開催しておりますが、コロナ禍以降参加者が寂しい状況です。2025年度を迎える、東播磨甲南会の総会に多数参加していただけるよう、講演会に代えて豪華景品が当たる抽選会を計画しておりますので、お誘い合わせの上ご参加をお持ちしております。

また、同窓会本部が実施されている「オール甲南の集い」にも東播磨の席を確保していくなど予定ですので、ご家族で岡本キャンパスを訪れてはいかがでしょう。

第28号

発行
東播磨甲南会

[事務局]

〒675-0017
加古川市野口町
良野365-11行政書士澤本事務所
澤本武司 氏付TEL 079-421-1747
FAX 079-439-2842
E-mail
sawamoto@gyosei.or.jp

加古川「知」を結ぶプロジェクト

令和7年2月15日（土）、加古川市役所新館にて加古川「知」を結ぶプロジェクト成果報告会が開催された。

【当日の様子・参加者】



参考
参加チームは望月ゼミ（経営学部）、足立ゼミ（経済学部）、西村ゼミ（経営学部）、金坂ゼミ（マネジメント創造学部）。学生たちの提案先であり、今回ご協力いただいた企業、団体はそれぞれ、加古川市企画広報課、株式会社マザーフーズカンパニー、株式会社神木、株式会社花滑院だった。

参考
本年度の最優秀賞は西村ゼミ。今年は例年にも増して素晴らしいプレゼンであり、文句のつけようがない仕上がりだったように思つ。



プレゼンの流れや話し方、資料の見やすさなど、とても良い出来だった。加古川の地場産業である靴下に関して、学生ならではの、しかししながら「これは売れる」と素直に思える提案を行つており印象的だった。

2025年総会・懇親会の開催について

- 日時 • 令和7年6月7日（土）16時30分から（16時から受付）
- 場所 • 加古川プラザホテル（加古川市加古川町溝之口800）
- 催し • 豪華抽選会
- 参加費 • 5,000円

こちらのQRコードから
東播磨甲南会のHPが
ご覧頂けます

東播磨甲南会 役員組織 (R5~R7年度)

顧問	渡邊 東(S40経済)
名誉会長	三宅 隆宏(S41経営)
会長	栗山 隆博(S62文)
副会長	大庫 良一(S54経済)※筆頭 中尾 知也(S50法)※総務担当
幹事長	宮本 了介(H14経済)※地区担当
会計	松本 浩一(S49文)※広報担当
監事	森 正英(H26FS) 樹谷 有美(H3経営)
同窓会 本部理事	西尾 淳(S39経営) 籠谷 純義(S40経営)
事務局長	富居 雅人(S62文) 澤本 武司(H6理)

<総務委員会>
委員長 岩崎 泰央(S62法)
副委員長 藤原 武彦(S60経営)
陰山 大輔(H18法)
<地区委員会>
委員長 井奥 貴子(H3経営)
副委員長 丹後 昌博(S54法)
日坂 祐介(H24経営)
柳井 景二(H18経営)
<広報委員会>
委員長 新濱 義孝(S62理)
副委員長 富居 雅人(S62文)
沖中 良樹(H27経営)

入会のご案内

- 目的…甲南大学同窓会の東播磨支部として、本部及び大学との連絡を密にするとともに会員相互の親睦を図り、母校の発展に寄与することを目的とする。
- 入会資格…甲南学園卒業生で加古川市、高砂市、加古郡及びその近郊に在住、勤務。
- 入会金…終身会費1万円(初回のみ)
- 入会方法…総会時受付で申し出て頂くか、直接事務局へ。
- その他のご負担…総会・行事毎に参加者からその都度会費(実費)をいただきます。

■事務局

〒675-0017
加古川市野口町良野 365-11
行政書士澤本事務所 澤本武司 気付

X東播磨甲南会

TEL 079-421-1747
FAX 079-439-2842
E-mail sawamoto@gyosei.or.jp

編集後記

加古川「知」を結ぶプロジェクトは今年で9年目、このプロジェクトは地域企業の課題解決はもちろんだが、行政課題を地域の学生と共に解決するという試みもあり、その方面でもかなり良かったと感じている。これから社会人である学生の意見は未来のためにとても重要である。この約10年の試みで、加古川市の今後もより良いものになったのではないだろうか。一人の地域住民としても、このプロジェクトに関わらせていただいたことを非常に嬉しく思う。

(M.M.)